

<機能病態学教室セミナー>

Cdk5 によるエンドソーム輸送制御  
～脳の発達と疾患～



久永 眞市 博士

名誉教授

首都大学東京大学院 理工学研究科

日時：2018年10月26日（金）午後4時50分-6時35分

場所：東京大学薬学部 南館4階 大学院講義室

久永眞市先生は神経細胞に特異的に発現するサイクリン依存性キナーゼ5（Cdk5）の機能解析を長年続けておられる、日本のCdk5研究を牽引する研究者です。Cdk5は脳の形成、学習や記憶の基礎となるシナプス活動に関与する一方、ストレスや老化による神経細胞死の誘導にも関与し、脳における神経活動の様々な局面で活躍するユニークな酵素です。今回の講義では、先生が近年明らかにされたCdk5のメンブレン輸送に関する新規機能やアルツハイマー病との関連についての講義をしていただきます。多数のご来聴をお待ちしております。なお、本セミナーは大学院講義「医療薬学特論」の一部として行われます。

参考文献

LMTK1/AATYK1 is a novel regulator of axonal outgrowth that acts via Rab11 in a Cdk5-dependent manner. Takano T, Tomomura M, Yoshioka N, Tsutsumi K, Terasawa Y, Saito T, Kawano H, Kamiguchi H, Fukuda M, Hisanaga S. *J Neurosci*. 32(19):6587-99, 2012

Cdk5 Regulation of the GRAB-Mediated Rab8-Rab11 Cascade in Axon Outgrowth. Furusawa K, Asada A, Urrutia P, Gonzalez-Billault C, Fukuda M, Hisanaga S. *J Neurosci*. 37(4):790-806, 2017

Contact

東京大学大学院薬学系研究科機能病態学教室 富田泰輔、樽谷愛理

tel: 03-5841-4868 e-mail: taisuke@mol.f.u-tokyo.ac.jp